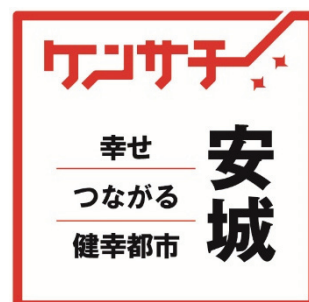


第 10 章

資料編



1 成果指標一覧

分野	項目	指標	策定時の値 (2015 年度)	目標値 (2023 年度)
健康	健康・医療 P45	健康であると感じている人の割合	70.7% (2012 年度)	75%
		1 日に 30 分以上歩く人の割合	49.8%	54%
		BMI が標準の人の割合	68.5% (2014 年度)	73%
	スポーツ P47	成人の週 1 回以上のスポーツ実施率	45.1%	52%
		市主催スポーツ事業参加者数（単年度）	87,672 人 (2014 年度)	115,000 人
		市スポーツ施設利用者数（単年度）	1,137,343 人 (2014 年度)	1,500,000 人
環境	環境 P49	固定価格買取制度における市内の 再生可能エネルギー発電容量（kW）	48,939kW	66,000kW
		1 人 1 日あたりのごみ排出量（g）	915g	890g
	都市基盤 （住環境） P51	住環境に対する満足度	32%	40%
		公園の更新数（累計）	—	長寿命化 29 箇所 リニューアル 7 箇所
		適切に管理されていない戸建住宅の 空き家件数（累計）	82 件 (2014 年度)	80 件
	生活安全 P53	犯罪発生件数（単年）	1,717 件	1,540 件
		人身事故発生件数（単年）	1,069 件	960 件
		消費生活における問題を相談できる体制が 整っていると思う人の割合	14.5%	50%
	都市基盤 （交通） P55	公共交通機関に対する満足度	49.4%	58%
		都市計画道路整備率	81.4% (2014 年度)	85.4%
		公共交通機関利用率	9.7% (2011 年度)	11%
経済	農業 P57	農地の利用権などの設定率	52% (2014 年度)	66%
		地元農産物を意識して購入する人の割合	21.9% (2014 年度)	26%
	商工業 P59	都市計画法における地区計画（工業団地） の面積	49.8ha (2014 年度)	69.8ha
		中心市街地歩行者通行量（平日）	3,366 人 (2014 年度)	4,100 人
		創業者数（単年度）	81 人 (2013 年度)	190 人
	観光 P61	観光施設やイベントにおける観光入込客数 （単年度）	227 万人 (2014 年度)	300 万人
	都市基盤 （市街地） P63	中心市街地拠点施設「アンフォーレ」 入館者数（単年度）	—	100 万人
		市街化区域内における土地区画整理事業 による整備率	47.7% (2014 年度)	50.3%
		DID 区域内人口（累計）	119,934 人 (2010 年度)	130,000 人

分野	項目	指標	策定時の値 (2015 年度)	目標値 (2023 年度)
きずな	防災・減災 P65	防災・減災対策に対する満足度	53.3%	60%
		住宅の耐震化率	83% (2014 年度)	95%
		雨水貯留施設の貯水容量（累計）	37,078 m ³ (2014 年度)	87,200 m ³
		水道管の耐震化率	33% (2018 年度)	39%
	地域福祉 P67	地域見守り活動の実施町内福祉委員会数 （累計）	48 委員会 (2014 年度)	全町内福祉委員会
		地域包括支援センターの設置数（累計）	— 地域 2 箇所 (2014 年度)	基幹 1 箇所 地域 8 箇所
		地域ケア個別会議の開催回数（単年度）	26 回 (2014 年度)	240 回
	社会保障 P69	障害者への福祉が充実と感じている人の割合	30.2%	35%
		地域生活支援拠点等の設置数（累計）	—	1 箇所
		住民主体の生活支援サービス実施団体数 及びサロン等の通いの場数（累計）	生活支援サービス 実施団体数 5 通いの場数 144 (2018 年度)	生活支援サービス 実施団体数 10 通いの場数 154
	生涯学習 P71	生涯学習に対する満足度	53.8%	62%
		生涯学習講座・教室の受講者数（単年度）	12,224 人 (2013 年度)	14,800 人
		市民一人あたりの図書年間貸出冊数 （単年度）	10.1 冊 (2014 年度)	12 冊
		図書館等の実利用者数（単年度）	30,392 人 (2014 年度)	36,000 人
	文化・芸術 P73	歴史・文化に愛着や誇りを感じる人の割合	38.3%	46%
		文化財関係事業参加者数及び 歴史博物館入館者数（単年度）	64,201 人 (2014 年度)	70,000 人
		文化芸術関係事業参加者数及び 市民ギャラリー入館者数（単年度）	74,699 人 (2014 年度)	88,000 人
	参加と協働 P75	市民参加・市民活動支援に対する満足度	25.9%	38%
		コミュニティ活動推進施策に対する満足度	41.1%	47%
		市民活動センター登録団体数（単年度）	327 団体	430 団体
こども	子育て P77	児童クラブの学年拡大	小学 1～3 年生 21 校	小学 1～6 年生 21 校
		ひとり親家庭福祉に対する満足度	28%	32%
	学校教育 P79	授業は楽しくわかりやすいと答える 児童生徒の割合	各学校 80%以上 (2014 年度)	各学校 90%以上
		タブレット端末など ICT（情報通信技術） 機器の学び合いでの活用状況	—	1 学級あたり 10 回/月

2

総合計画審議会

総合計画審議会は総合計画に関して必要な調査及び審議を行う機関で安城市附属機関の設置に関する条例及び総合計画審議会規則で設置等が規定されています。委員は学識経験を有する者、市教育委員会の委員、市農業委員会の委員、公共的団体等の役職員、市内に住所を有する者で20名以内で構成されています。

◎会長 ○副会長 （区分別 50 音順）

氏名	職名等	区分
飯尾 歩	中日新聞 論説委員	学識経験を有する者
杉浦 昭子	スギホールディングス㈱相談役	
安田 孝美	名古屋大学大学院 情報学研究科・情報学部 教授	
久恒 美香	教育委員会 委員	市教育委員会の委員
(前) 船尾 恭代		
○ 榊原 喜栄子	農業委員会 会長職務代理者	市農業委員会の委員
上田 晴美	小中学校 PTA 連絡協議会 母親委員長	公共的団体等を代表する者
大谷 利夫	明治用水土地改良区 事務局長	
◎ 加藤 研一	町内会長連絡協議会 会長	
加藤 宣子	愛知県健康づくりリーダー連絡協議会 会長	
神谷 明文	社会福祉協議会 会長	
沓名 俊裕	商工会議所 会頭	
杉山 厚	あいち中央農業協同組合 代表理事専務	
塚田 哲雄	連合愛知三河西地域協議会 副代表	
戸田 こず恵	さんかく21・安城 幹事	
野上 三香子	ボランティア連絡協議会 副会長	
深谷 誠	碧海信用金庫 専務理事	
三浦 健	青年会議所 理事長	
伊藤 朝野		市民（公募市民）
菊智 ゆき		
宮澤 和枝		

3 用語の解説

掲載ページ	項目（施策）	用語	説明
44-45	1 健康・医療	第2次、第3次救急医療施設	第2次救急医療施設（八千代病院）は、入院または緊急手術を要する救急患者、第3次救急医療施設（安城更生病院）は、第2次救急医療施設の後方病院として重篤救急患者の救命医療を担当する。
		受動喫煙	本人は喫煙しなくても身の回りのたばこの煙を吸わされてしまうこと。
46-47	2 スポーツ	総合型地域スポーツクラブ	地域住民が、それぞれのライフステージに応じてスポーツを楽しむための仕組みとして、自主的・主体的に運営される公益性のあるスポーツクラブ。
		レガシー	「遺産」を意味する言葉。世代から世代へ受け継ぐものごと。
48-49	3 環境	再生可能エネルギー	太陽光、風力、水力などエネルギー源として持続的に利用することができ、発電時や熱利用時に地球温暖化の原因となる二酸化炭素をほとんど排出しないエネルギー。
		次世代自動車	ガソリンなど化石燃料の使用をゼロまたは大幅に減らして環境負荷を和らげる自動車。ハイブリッド車（HV）やプラグインハイブリッド車（PHV）、電気自動車（EV）、水素と酸素の化学反応で発電して走る燃料電池自動車、クリーンディーゼル車がある。
		生物多様性	すべての生物の間の変異性をいう。生物多様性には「生態系の多様性」「種の多様性（種間の多様性）」「遺伝子の多様性（種内の多様性）」という3つのレベルの多様性がある。
		循環型社会	有限である資源を効率的に利用するとともに再生産を行って、持続可能な形で循環させながら利用していく社会のこと。
50-51	4 都市基盤（住環境）	不浸透面	降雨などが自然に地面の中へ浸透することが妨げられ、地表に流出すること。
		雨水浸透施設	雨水を「ます」などから徐々に地下に浸透させ河川の氾濫などを防止する施設。
52-53	5 生活安全	サイバー犯罪	コンピュータ技術や電気通信技術を悪用した犯罪。
		交差点特殊舗装	交差点内を着色させ視覚的に注意を促し、交通事故の低減を図る舗装。
		灯火点滅板	交差点及びその付近に設置され、夜間に点滅をして注意を促すもの。
		ゾーン30	生活道路の安全対策として道路の最高速度を時速30キロメートルに制限する規制。
		低炭素社会	地球温暖化の緩和を目的として、その原因である温室効果ガスのうち、大きな割合を占める二酸化炭素の排出を大幅に削減する社会を構築すること。
		コンパクトシティ型都市構造	都市機能の近接化による歩いて暮らせる集約型まちづくりの実現に向け、拡散した都市機能を集約させ、生活圏の再構築を進めていく都市づくりの考え方。
		モビリティマネジメント	移動手段として、自動車だけに頼らず、公共交通や自転車、徒歩などを含めた多様な交通手段を適度に利用するよう、働きかけていくための取組。
		公共交通機関利用率	中京都市圏パーソントリップ調査は10年ごとに行う調査で、前回は2011年に実施しており、次回は2021年に実施予定。

掲載ページ	項目（施策）	用語	説明
56-57	7 農業	6次産業化	1次・2次・3次それぞれの産業を融合することにより、新しい産業を形成しようとする取組。生産者（1次産業者）が加工（2次産業）と流通・販売（3次産業）も行い、経営の多角化を図ることと言える。
		フードマイレージ	「食料の（food） 輸送距離（mileage）」の意味で、食料の輸送量と輸送距離を定量的に把握することを目的とした考え方。食糧の輸送に伴い排出される二酸化炭素が、地球環境に与える負荷に着目し、食品の生産地と消費地が近ければ小さくなり、遠くから食料を運んでくると大きくなる。
58-59	8 商工業	中小企業 コーディネーター 制度	企業訪問を通じて市内中小企業の経営課題やニーズを把握し、個別相談に応じている。企業同士または大学等などを行う産産・産学官連携の推進、補助事業などの施策の紹介、及び経営力向上のためのセミナーの開催などの活動を展開している。
		創業者数	安城創業支援ファーム（市、安城商工会議所及び金融機関）の各窓口における相談者からの見込み数、創業関連資金への補助対象者数、空き店舗活用支援者数、金融機関での創業資金制度利用者数及び創業スクール受講者からの輩出見込み数の合計人数。
62-63	10 都市基盤 （市街地）	コンパクトシティ 型都市構造	都市機能の近接化による歩いて暮らせる集約型まちづくりの実現に向け、拡散した都市機能を集約させ、生活圏の再構築を進めていく都市づくりの考え方。
		スマートシティ	ICT（情報通信技術）や環境技術などの先端技術を駆使して街全体の電力の有効利用を図ることで、省資源化を徹底した環境配慮型都市。
64-65	11 防災・減災	不浸透面	降雨などが自然に地面の中へ浸透することが妨げられ、地表に流出すること。
		消防団を中核とした 地域防災力の充実 強化に関する法律	住民の積極的な参加の元、消防団を中核とした地域防災力の充実強化を図ることを目的とした法律。消防団の加入促進及び処遇や装備の改善、教育訓練など消防団の活動の強化などについて定めている。
		雨水貯留施設	雨水を一時的に貯めておく施設（調整池、遊水地、水田貯留、雨水タンクなど）。
		医療救護所	最小限の医療資機材を用意し、医師、歯科医師、薬剤師などから成る医療救護班によって、応急処置を中心とする災害医療を提供する拠点。
		応急給水施設	受水槽がない避難所や医療救護所に、応急給水栓及び付属資機材の設置を行うことで、飲料水などの確保を図る。
66-67	12 地域福祉	町内福祉委員会	町内会の区域を地域福祉活動の基本的な単位とし、各町内の福祉について考える委員会を設置。主な活動：町内の福祉問題を発見し、地域の中で解決するよう協議し、行動を実施。
		地域包括 ケアシステム	高齢者が、住み慣れた地域で生活を継続できるように、「医療・介護・予防・住まい・生活支援」が、一体的に提供される支援体制。
		地域包括 支援センター	高齢者の地域ケアの中核拠点。社会福祉士、保健師、主任ケアマネジャーの3職種を配置。主な業務：1.総合相談支援、2.虐待の早期発見・防止などの権利擁護、3.包括的・継続的ケアマネジメント支援、4.介護予防マネジメント。
		生活支援 コーディネーター	高齢者を支える生活サービスの充実に向けて、ボランティア等の生活支援の担い手の養成・発掘等の地域資源の開発やそのネットワーク化を行う者。
		介護予防・日常生活 支援総合事業	住民等の多様な主体の参画を得て、地域の実情に応じた多様なサービスを充実して、地域の支え合い体制を推進し、要支援者等に対する効果的な支援を目指す事業。

掲載ページ	項目（施策）	用語	説明
68-69	13 社会保障	国民健康保険のデータヘルス計画	健診・レセプト情報等のデータの分析に基づいて保健事業をP（計画）D（実施）C（評価）A（改善）サイクルで効果的・効率的に実施するための事業計画。
		介護予防・日常生活支援総合事業	住民等の多様な主体の参画を得て、地域の実情に応じた多様なサービスを充実して、地域の支え合い体制を推進し、要支援者等に対する効果的な支援を目指す事業。
		グループホーム	支援を必要とする障害者が、入浴や食事の提供など身の回りの世話を受けながら共同生活を行う施設。
		生活支援コーディネーター	高齢者を支える生活サービスの充実に向けて、ボランティア等の生活支援の担い手の養成・発掘等の地域資源の開発やそのネットワーク化を行う者。
70-71	14 生涯学習	レファレンスサービス	図書館利用者が学習・研究・調査を目的として必要な情報・資料などを求めた際に、図書館員が情報や資料を検索・提供・回答して手助けすること。
74-75	16 参加と協働	エンパワーメント	「権限を与えること」「自信を与えること」「力を付けてやること」などの意味を持つ言葉。個人や集団が本来持っている潜在能力を引き出し、湧き出させること。
		LGBT	Lesbian（レズビアン、女性同性愛者）、Gay（ゲイ、男性同性愛者）、Bisexual（バイセクシュアル、両性愛者）、Transgender（トランスジェンダー、性別越境者）の頭文字をとった単語で、セクシュアル・マイノリティ（性的少数者）の総称。
		オープンデータ	行政機関などが保有する情報をデータ化し、広く一般に公開するデータのこと。民間の自由なデータ利用を促進し、新たな事業創造や行政の透明性の向上に寄与することを目的に、営利目的を含めた二次利用を認め、コンピュータプログラムが自動的にデータを再利用（加工・編集）できることに適したデータのこと。
78-79	18 学校教育	学習指導要領	全国のどの地域で教育を受けても一定の水準の教育を受けられるようにするため、文部科学省が学校教育法等に基づき、各学校で教育課程（カリキュラム）を編成する際の基準となるそれぞれの教科等の目標や大まかな教育内容を定めているもので、約10年ごとに改訂が行われている。
		キャリア教育	一人ひとりの社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育のこと。
82-85	行財政運営の基本方針	AI	人工知能、artificial intelligence の頭文字をとったもの。人間が持っている、認識や推論などの能力をコンピュータでも可能にするための技術の総称。
		RPA	Robotic Process Automation の頭文字をとったもの。ホワイトカラーのデスクワーク（主に定型作業）を、パソコンの中にあるソフトウェア型のロボットが代行・自動化する概念。
		スマート自治体	AI・RPAなどを活用し、職員の事務処理を自動化したり、標準化された共通基盤を用いて効率的にサービスを提供したりする自治体のこと。
		オープンデータ	行政機関などが保有する情報をデータ化し、広く一般に公開するデータのこと。民間の自由なデータ利用を促進し、新たな事業創造や行政の透明性の向上に寄与することを目的に、営利目的を含めた二次利用を認め、コンピュータプログラムが自動的にデータを再利用（加工・編集）できることに適したデータのこと。
		プッシュ型サービス	行政機関などから、一人ひとりに合ったお知らせをパソコンなどに表示する機能のこと。

幸せつながる健幸都市

第8次安城市総合計画 後期計画

令和2年3月

【発行】 安城市

【編集】 安城市 企画部 企画情報課

〒446-8501 愛知県安城市桜町 18 番 23 号

TEL 0566-76-1111(代表) FAX 0566-76-1112

URL <https://www.city.anjo.aichi.jp/>